

総合土木職

流域下水道整備事務所
建設課

荒木 学
主査

知識と経験が
ものをいう職場です

2008 入庁 道路整備課 橋梁構造班
2011 横須賀土木事務所 急傾斜地第二課
2014 住宅営繕事務所 住宅整備課
2018 現職
2019.11~2020.1
県西土木事務所小田原土木センター河川砂防第二課へ
災害査定業務応援及び兼務

下水道の特色は、土木職員だけでなく、機械、電気、建築、化学といった他の専門分野の職員と知恵を出し合いながら、事業を進めていく点があり、そこは道路、河川など他の土木事業ではほぼ経験できません。お互いの立場を理解しあい、各々の専門性を生かして、また建設会社や設計コンサルタントさんなどの受注者の協力を得ながら事業をすすめていくことができます。

工事発注のための設計図書作成時には、絶対に間違いは許されないので、チェックに時間を要し帰宅が遅くなることもあります。同僚、上司の協力のもとに、極力早く退庁できるようにしています。

下水道職員を目指す方へ

神奈川県職員になれば、下水道だけでなく、道路、河川、海岸、砂防、公園、水道といった様々な分野に携わることができるのがメリットだと感じています。

下水道のココが面白いというところは？

様々な職種と協力して事業を進めています

ある1日のスケジュール

- 7:00 起床
- 8:00 出発
- 8:10 保育園へ子供を送り
- 8:25 登庁 作業服に着替え
- 8:30 業務開始、スケジュール確認、メールチェック
- 9:00 工事現場立会い
- 10:00 委託業務受注者(建設コンサルタント)さんから事前送付された打合せ資料の確認
- 11:00 下水道公社との打合せ
～昼休み～
- 13:30 委託業務受注者さんとの打合せ協議
- 15:30 工事発注のための設計図書を上司に説明
- 16:30 設計図書を修正し、再度説明
- 17:15 退庁

